

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	子育て世代人生の夢再構築プロジェクト
資金分配団体:	特定非営利活動法人とちぎボランティアネットワーク・ とちぎコミュニティ基金
実行団体名:	特定非営利活動法とちぎみらいwithピア
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	栃木県
事業対象者:	乳幼児期から思春期の子をもつ子育て世代（当事者及び 祖父母）と保健師・助産師・保育士・児童福祉及び教育 関係者等の支援者

Version 1.2

日付： 2021年10月15日

## I. 事業概要

<b>事業概要</b>
未曾有のコロナ禍の中で感染予防を主軸に抑圧された感情やつながり感消失の危機感で育てにくさを抱えた子育て世代と支援者に焦点を当て、多様な子育て観と消失しかけていた人生の夢の再構築に寄り添いつなぎエンパワメントを支え、ポストコロナの新しい日常を生き生きと生きる力を育み、共感できる仲間と共に住み慣れた地域で集える居場所作りへの意欲を高める。 子育て世代と彼らを支える保健師・助産師・保育士・児童福祉等々の支援者及びコロナ禍の子育てに関心のある者も含めて対象とし、1. オンデマンド方式による多様な子育て観公開研修会、2. リフレッシュママ（パパ含）クラス®、3. 子育て世代ピアカフェを実施する。

## II. 進捗報告の概要

<b>総括</b>
日程の遅れはあるが、想定活動を順次進めている。懸念点は、活動拡大の部分にある。オンデマンド研修の募集作業がコロナウイルス緊急事態宣言発令があり、当初予定をしていた、事業対象者へのリーチが、緊急事態宣言の再発動により、リアルではスムーズに行えない状況となっており、遅延あり。不確定な見通しの中で、変化に対応しうる事業計画への更新検討を、現場の声を確認しながら実施をしていく予定。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
a. 公開研修会の受講者募集に、①全県域にマスメディア及び広報媒体で周知、②全市町村母子保健担当係へ周知を計画しているので、本事業の目的が全県に普及啓蒙される。特に公開研修会開催後、ポストコロナにおけるとちぎみらいピアセンター設置への興味関心と期待が高まる。 b. 公開研修会のテーマとリフレッシュママクラス®の目的はリンクしており、各々受講することによりコロナ禍における抑圧された子育ての辛酸から解放され、多様な子育て観に変容し生き生きと楽しく自分育てを重ねて子育てする世代が増加する。 c. リフレッシュママクラス®受講者のエンパワメント状態を測定する自己効力感と自尊感情尺度及びフェイススケール（QOL指標）が、クラス実施前測定結果より実施後に回復・向上し、その後受講仲間と共に活動する同窓会活動（1ヶ月～3ヶ月後）の中で継続維持される。	a. 公開オンデマンド研修会は緊急事態宣言発令で予定より1ヶ月遅れ実施した。栃木県の後援を受けて、栃木県全健康福祉センター及び全市町村（母子保健・保育主管課）および児童相談所、栃木県看護協会他関連大学・組織団体等78箇所に送付、同時に地元新聞社や放送社に告知した。受講希望者96名の申し込みがあったが、医療職より保育士/幼稚園教諭が圧倒的に多かった。受講前後のメールアンケートで効果判定を分析する予定である。 b. リフレッシュ・ママクラス®は、足利市の地域の子育てボランティア団体の協力で感染予防対策を徹底しての対面集合方式により、1回（足利市11/28, 12/3）企画準備中である。後の2回分はポストコロナ時代を見据えて、全県下のママたちの参加を目標にZOOM方式オンラインライブ配信（12/18, 12/19）を企画準備中である。受講後の変化は実施内容のエンカウンターから評価する。 c. 子育て世代ピアカフェは、1回目宇都宮市の後援で12/4、2回目小山市の後援（年明けの1月交渉中）で、感染予防対策を徹底しながら企画準備中。楽しくプレゼントづくりと共に仲間づくりをしてポストコロナ時代におけるピアセンター設置への興味関心の高揚を目指し企画準備中である。

活動	進捗状況	概要
<p>①プロジェクトチームの設置及び事業経理事務担当臨時職員の雇用と実行計画とスケジュールの再検討及びスケジュールの調整・確定を行う。</p> <p>同時に公益社団法人母子保健推進会議及び栃木県保健福祉部子ども政策課へ正式に後援を依頼し許可を得た。</p>	<p>ほぼ計画通り</p>	<p>2021.6.27に、リフレッシュ・ママクラス®、子育てピアカフェ、公開研修会のプロジェクトチームを結成し、スケジュールを確認して活動している。9月プロジェクト活動について後援依頼し許可を得た。</p>
<p>②オンデマンド方式による子育て世代及び支援者に対する公開研修会（9月開催、2週間オープン）の企画・実施・評価</p> <p>テーマ；研修会テーマ 仮題”多様な子育て観とポストコロナの新しい日常とは・・・” 講師：一般社団法人母子保健推進会議 常務理事 鎌溝和子、 帝塚山学院大学 大学院教授 大堀章子 自治医科大学名誉教授 高村壽子</p> <p>開催周知作業は、プロジェクトチームが編成され、スケジュールの再検討が終了次第開始する。受講希望者は栃木県全市町村を通してと県内一般公募として募集をかけるので、マスコミへの周知及び栃木県保健福祉部子ども政策課へ県内各市町村の詩保健担当への周知を依頼する。</p> <p>収録・編集及びプラットフォームの取得作業は7～8月に実施、応募受付は8月とする。開催後メールアンケート調査を実施する</p>	<p>遅延あり</p>	<p>公開研修の収録、編集、プラットフォームの取得作業は8～10月実施。応募作業は10月から開始した。9月に栃木県、公益社団法人母子保健推進会議から後援を受け、自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門の協力を得て、11月1日から2週間開催企画し、現在受講者募集中。テーマは「多様な子育て観で、ポストコロナ時代の新しい日常を支える子育て支援者」セミナー。</p> <p>受講希望者の公募活動は、全県市町村保健福祉子育て担当課、県保健福祉センター、児童相談所、保育施設、子育て関係学校78箇所にチラシ郵送、さらに、下野新聞社、とちぎ放送、とちぎテレビなどマスコミ周知をした。アンケート調査票を作成した。</p>
<p>③リフレッシュママクラス®（1回 2時間半で2日間、12名参加）の企画・実施・評価</p> <p>全県下の市町村に周知を図り、希望3市町村で実施する。受講後エンパワメントされたママ（パパ）が1ヶ月後の同窓会を契機に、仲間活動を開始する。活動全般に希望支援者を招待する。</p> <p>次年度への参加意欲を高める。</p>	<p>遅延あり</p>	<p>リフレッシュママクラス®は、9月から開催場所を検討したが、コロナウイルス緊急事態宣言発動により市町村での開催難しくなり、民間の子育て支援者と連携して足利市（11月28日12月3日）で開催を予定、現在参加者募集中です。2回目はライブ配信を12月中に企画中です。</p>

<p>④子育て世代ピアカフェ （先輩ママ・パパ、後輩ママ・パパの集い）の企画・実施・評価 子育て世代を2群（a.乳児期の子育て群 b.思春期の子育て群）に分け、それぞれ寄り添いつなぎの集いピアカフェを実施する。参加することにより多様な子育て観を共感・共有しあう仲間と共に、住み慣れた地域でポストコロナの新しい日常を支える地域づくりの拠点設置へのニーズが高まる。開催後メールアンケート調査を実施する</p>	<p>ほぼ計画通り</p>	<p>子育て世代ピアカフェは、宇都宮市の後援を得て1回目12/4に宇都宮保健センターで開催予定。現在参加者募集中です。2回目は小山市で1月に開催予定です。 開催時のメールアンケートは、受講者の負担系のためインタビューなどの質的調査を計画している。</p>
<p>⑤事業完了報告書の作成 ①のプロジェクト編成後の話し合いの中で、事業終了後速やかに報告書を提出できるように、先ず報告書の構成内容と目次案を検討しておく。すべての活動に写真と動画（肖像権の許可を得て）及びメールによる評価アンケートをセットとして準備・実施しておく、最終的な事業が終了次第、報告書を作成する。</p>	<p>遅延あり</p>	<p>事業報告書は、現在構成内容と目次案検討中。</p>

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>（団体として、事業実施後（1年以降）に目標とする状態への指標等を設定している場合、ご記載下さい） コロナ禍における支援力の向上を目指しオンデマンド公開研修会を活用して多彩なテーマで組み立て開催した。その効果判定を受講前後の意識の変容をメールによるアンケート調査を実施し、今後の支援の在り方を提言する予定である。</p> <p>リフレッシュ・ママ（パパ含）クラス®、子育て世代ピアカフェは、対面や集合方式での開催が難しい状況となったので、対策としてZOOM利用のオンライン開催を検討し、全体研究会はオンデマンド方式を取り、リフレッシュママクラス®は3回を1回は感染対策を徹底しての対面集合方式、後の2回をポストコロナ時代に求められるだろう方法の開発を検討するためにライブ配信方式を1回に凝縮して開催することとした。11月後半から1月中旬の開催となる。これらの活動に関する評価は、参加者のママさんたちからの聞き取り（インタビュー）調査を実施する。その結果を通して、住み慣れた地域で仲間とともに集う居場所作り：ピアセンターの方向性を提言する（団体として、事業実施後（1年以降）に目標とする状態への指標等を設定している場合、ご記載下さい） コロナ禍における支援力の向上を目指しオンデマンド公開研修会を実施した。受講前後のアンケート調査で確認し、今後の支援の在り方を提言する。</p>

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥2,067,954	¥2,067,954	¥212,014	10%
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
合計		¥0	¥2,067,954	¥2,067,954	¥212,014	10%
補足説明		事業が11月以降に計画されているため、11月以降の支払いが増えてくる。				

## VI. 事業上の課題

### 事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

新型コロナウイルスパンデミックにより、緊急事態宣言が頻発発令され、予定されていた活動の進捗状況に制限が加わった。

- 1) 対象者の自粛生活の遵守への対応として、開催時期をずらして開催することを優先した。
- 2) リフレッシュ・ママクラス®や子育て支援ピアカフェなどの対面や集合方式での開催が難しい状況となったので、対策としてZOOM利用のオンライン開催を検討し、全体研究会はオンデマンド方式を取り、リフレッシュママクラス®は3回を1回は感染対策を徹底しての対面集合方式、後の2回をポストコロナ時代に求められるであろう方法の開発を検討するためにライブ配信方式を1回に凝縮して開催することとした。

## VII. その他

### 自由記述

## VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	NPOとちぎみらいwithピアホームページ掲載、栃木放送（番組名キラキラママ、地域トピックス等）、下野新聞紙面はぐもっと）子育て世代ピアカフェ、リフレッシュママクラス®告知掲載取材、NHK宇都宮支局取材
広報制作物等	有	オンデマンド研修会開催実施要領チラシ リフレッシュ・ママクラス®開催要項工チラシ 子育て支援ピアカフェ作成開催要項チラシ
報告書等	無	

## IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	